2020年度秋季シンポジウム「持続可能な社会の実現に向けて」

～環境政策と廃棄物処理政策～オンライン配信

今回のシンポジウムでは、今年注目の「資本主義の新しい形」の著者である新進気鋭の環境経済学者 諸富徹京都大学教授による気候変動や再生可能エネルギーなどに係る環境政策についての解説。環境省の廃棄物適正処理推進課長名倉良雄氏には、６月開催の春のシンポジウムに引き続き「廃棄物処理対策に関連した国の重点施策」の解説。自治体の取組事例として、世界から多くの視察団が見に来る佐賀市のごみ焼却施設を取り上げる。工業会からは廃棄物処理施設が果たす環境学習や地域の交流の場をとおしてNIMBY（迷惑施設）からPIMBY（喜ばれる施設）への変化についての解説。

このシンポジウムが環境政策と廃棄物処理政策について学ぶ場になればと願っている。

**【新型コロナ対応について】昨今の新型コロナ感染症の流行の状況を考慮して、**

**今回のシンポジウムを12月2日（水）に無観客開催し、オンライン・ライブ中継します。**

**事前登録された方は、視聴と資料のダウンロードが出来ます。**

1. **ライブ中継の日時： 2020（令和2）年12月2日（水）14：00～17：00**

**（ライブ中継の視聴が出来ない方は、オン・デマンドサービスで、希望の日に視聴することが出来ます。）**

1. 定員：200名（配信拠点数制限で、定員になり次第締め切りさせていただきます。）

**3. Webライブ中継視聴の事前登録申込締切：11月24日(火)**

**4. 主　催： ㈱廃棄物工学研究所**

**5. 後援：環境省**

**6** 協賛：(一財)日本環境衛生センター、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公社)全国産業資源循環連合会

(公財)産業廃棄物処理事業振興財団、(公財)廃棄物・3R研究財団、(一社)プラスチック循環利用協会

**7**. 協力：(一社)日本環境衛生施設工業会, (一社)環境衛生施設維持管理業協会、(一社)廃棄物資源循環学会

(公社)全国都市清掃会議、(一社)日本産業機械工業会、(一社)持続可能社会推進コンサルタント協会

(一社)廃棄物処理施設技術管理協会、 (一社)日本ガス協会、ごみ焼却余熱有効利用促進市町村等連絡協議会

有害・医療廃棄物研究会、産業廃棄物処理業経営塾OB会、フォーラム環境塾・NPO法人都市環境フォーラム

8.事前登録費：上記協賛協力団体の会員：5,000円、非会員：10,000円、自治体職員：4,000円、学生：2,000円

9 プログラム

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 講　演　内　容 | 講　演　者 |
| 14:00～14:10 | オープニング・スピーチ  シンポジウムの企画の趣旨 | （株）廃棄物工学研究所代表、  岡山大学名誉教授　田中 勝 |
| 14:10 ～15:10 | 特別講演:気候変動政策、再生可能エネルギー政策など環境政策について | 京都大学大学院経済学研究科教授  諸富　徹 氏 |
| 15:10～15:30 | 廃棄物処理施設を通した地域との交流 | (一社)日本環境衛生施設工業会  技術委員会委員長 増田孝弘 氏 |
| 15:30～15:40 | 休憩 |  |
| 15:40～16:20 | 基調講演：廃棄物処理対策に関連した国の重点施策について（パート２） | 環境省　環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課・課長 名倉良雄　氏 |
| 16:20～16:50 | 地方行政解説:佐賀市のごみ焼却施設を核とした  バイオマスやCO2を活用する地域循環共生圏事業 | 佐賀市環境部長　森清志氏 |
| 16:50 ～17:00 | クロージング・リマーク  「環境政策と廃棄物処理政策」について | （株）廃棄物工学研究所代表  岡山大学名誉教授　田中 勝 |

10．申し込み方法： <http://www.riswme.co.jp>にてお申し込みください。

11．振込み先：りそな銀行　芝支店（普）１４９０７６８　ｶ)ﾊｲｷﾌﾞﾂｺｳｶﾞｸｹﾝｷｭｳｼｮ

**お問合せ先：運営事務局　㈱廃棄物工学研究所（担当：江口, 石井）　Tel/Fax　086－239－5303**

**事前登録のお申し込みは、申込用紙にご記入の上、メール添付にてお送り**

**ください。　info@riswme.co.jp**